米代新報
発行所
秋田県鹿角市花輪字上中島195番地　〒018-5201
㈱米代新報社
TEL 23-2911(代)
FAX 23-2912

昆虫採集楽しみ じっくり観察

花輪図書館あきた未来塾 身の回りの自然に関心を

鹿角市立花輪図書館（小林光代館長）と市地域学校協働本部主催の「はなわんこのあきた未来塾・かづのの虫ちゃん～キャッチ！タッチ！スケッチ！～」が2日、市歴史民俗資料館とコモッセを会場に行われた。八幡平ビジターセンタースタッフの工藤公光さんを講師に、虫取りを楽しみ、自分で捕まえた昆虫などをじっくり観察。同図書館所有の図鑑を片手に虫の名前や特徴を調べ、スケッチするのに子どもたちは夢中で「家の回りにいる虫も捕まえて調べてみたい」と笑顔が広がった。

虫取りを楽しむ子どもたち（桜山公園）

さまざまな体験活動を通じて心豊かに育つ子どもたちの成長を支える地域学校協働活動推進事業の一環として開いており、今回で3回目。

夏になると昆虫図鑑など虫の本の利用が増えることから、普段屋内で遊ぶことが多い子どもたちに自然と触れ合う機会をつくり、観察を通じて図鑑の見方・使い方を学んでほしいと企画。毎回募集を掛けた途端に定員に達するほどの人気コンテンツになっている。

講師の工藤さん（左）と図鑑で調べる児童（コモッセ）

参加したのは市内の小学1年から6年までの児童約30人。歴史民俗資料館内で行われた開会行事では、同館の藤井安正館長が参加者を出迎え、昆虫が登場する鹿角の伝説として「ダンブリ長者」の概要を紹介、「ここ民俗資料館もオニヤンマの通り道になっており時々中にも入って来ます。皆さんも出会えるといいですね」と呼び掛けた。

日程や諸注意を確認すると桜山公園に移動し、虫取り網を手に昆虫採集に挑戦。飛び回る蝶を追いかけたり、カブトムシやクワガタなど「お目当て」の昆虫を探したりと子どもたちは無中で、せっかく捕まえた虫を篭から逃がしてしまっても諦めずに再び捕獲に走りまわり、トンボや蝶、バッタ、コオロギ、カマキリ（幼情態体）などを次々に採集した。

その後、コモッセ講堂に移動すると、観察を開始。自分が捕まえた虫以外にも図書館やコモッセスタッフらがこの日のために協力して採取したカブトムシ、カラスアゲハ、バッタなども用意されており、好きな虫を選ぶと、手で掴んでは隅々までよく見ながらスケッチしたり、大きさや身体の色や模様をメモ。さらに図鑑を調べて詳しい名前や分類、食べ物などを調べた。

後半では、講師の工藤さんが「八幡平で見つけたキレイな虫」として▽アオイトトンボ▽ルリイトトンボ▽ミヤマカラスアゲハ▽キアゲハ▽オオミズアオ―などを写真で紹介しながら、生息地や食べ物など生態を説明。電子顕微鏡で虫の羽などをアップで映し出し、肉眼では見えない虫の美しさを子どもたちに伝えた。

十和田小1年の片岡巴さんは「虫を採して獲るのが楽しかった。お父さんとカブトムシやクワガタを探したい」と話し、大湯小5年の宮舘七槻希君は「きょうはミヤマアカネ（トンボ）を捕まえました。図鑑で虫のことを調べるのが楽しかったので、また色々な昆虫を捕まえて調べてみたいです」と笑みを見せた。

工藤さんは「昆虫の観察や飼育を通じて命の大切さを感じてほしい。また、最近は温暖化などで地域で見られる虫が変わってきている。こうした変化から環境の変化が見えるので、今日の活動が地域の自然などへの関心を高めるきっかけになればうれしい」と話した。

Original Frame & Urethan Panel
F&P FPの家
人と地球にやさしい家
株式会社 田中建設
鹿角市花輪字大川添26番地
☎22-0774

収穫体験、参加者募集

11日 シンテッポウユリ

県内一の出荷量を誇る鹿角地域の「シンテッポウユリ」の認知度アップなどを目的とした鹿角シンテッポウユリ収穫体験の参加者を募集している。

体験は11日、先着20人。

収穫体験は、地域を代表する産品のPRと地元住民への認知度を高め、繁忙期の雇用者確保、さらに就農に誘導しようと、鹿角市農業振興課ブランド作物推進班が主催。

参加無料、収穫した花はプレゼント。11日午前9時に大湯ストーンサークル館駐車場集合、市十和田錦木の園地に移動して収穫体験する。

締め切りは10日、申し込みおよび問い合わせは市ブランド作物推進班（30・0243）。

4―6月景況調査

日本政策公庫秋田支店

「中小企業」は持ち直し

問題点、原料高・求人難・売上

「小企業」はいまだ低迷

日本政策金融公庫秋田支店の景況調査（4―6月期）によると、業況が「良い」から「悪い」を引いた割合の業況判断DIで、従業員数20人以上の「中小企業」は前期比6・6ポイント上昇し13・0、一方、20人未満の「小企業」は同2・1ポイント増のマイナス25・9だった。同支店は状況について、中小企業は「原材料高を受けつつも、非製造業を中心に持ち直しの動きがみられる」、小企業は「下げ止まりの兆しがみられるが、いまだ低迷している」と分けて示した。

調査は県内企業を対象に6月に実施。中小企業は97社中54社（回答率55・7％）。小企業は123社中81社（65・9％）を集計、分析した。

中小企業の来季（7―9月）は今期比0・1ポイント下降し12・9、再来季（10―12月）は1・9ポイント下降し11・1で、基調としては、さらの改善を期しながら胸突き八丁状態が続く。

今期は、製造業が18・7と前期より24・0ポイントの大幅改善。来期は6・2に下降見通し。非製造業は9・7ポイント上昇し13・2。来期は23・7とさらに上昇を見込んだ。

個別の業況DIは、売上が14・8ポイントアップし14・8、利益は18・3ポイント上昇し5・5。販売価格が3・7ポイント、資金繰りが10・4ポイント上昇、それぞれ26・8、3・8、価格転嫁とこれに伴う収益向上を反映したようだ。

設備投資は37・0％と前期より0・8ポイント上昇、製造業が積極的だった。

経営上の問題点では、「原材料高」が31・3％で最も多かった。次いで「売上・受注の停滞、減少」27・1％、「求人難」18・8％。

小企業は、来期見通しは2・1ポイント改善しマイナス23・8で、依然手探り状態が続きそうだ。

業種では、製造業はマイナス53・8で、プラスだった前年7―9期より72ポイント、前期より43・8ポイント悪化、来期はマイナス幅がさら拡大しマイナス69・2の見込み。非製造業では、飲食店・宿泊業と情報通信業がゼロ、運輸業のマイナス50を最高にほかの全業種マイナスだった。個別では、売上がマイナス6・5、採算がマイナス25・9、資金繰りがマイナス24・1。来季は採算のみマイナス12・5に改善する見通し。

景況マインドを反映し、設備投資割合は11・3％と前期より4・6ポイントダウン。

経営上の問題点では、「売上不振」が35・8％で最多、「原材料高」19・8％、「利益減少」18・5％だった。

消息往来

3日（木）

【鹿角市】
◆関厚市長　通常執務
◆舛屋修美副市長　通常執務

【小坂町】
◆細越満町長　町臨時議会（午前10時・役場本庁）

伸ばそう記録（一昨日まで）
死亡事故ゼロ（鹿角署）
100日
無火災（建物）
鹿角市　223日
小坂町　686日

だんぶり抄

ディーパック・チョプラ著『バーバの教え』から、「私たちは宇宙的規模ですべてとつながっている」を読んでいる▼バーバは言った。「地球が地軸からほんの2、3度傾いているからといって、それが何だというのだ。しかし北極では、北極グマたちは冬眠から目覚める時期だと知っている。花々は霜にあたって枯れる心配なく芽吹く時だと知っている。土の中で7年間も眠っていたセミも、這い出てくる時と知っている。なぜこれらのことは起こるのだろうか」▼バーバは言った。「私がそれを見せてやろう。自分が鳥だと想像しなさい。おまえは春のことをまったく考えなくていいのだ。だが、今が、また北に飛びたち、交尾の時期だとどうやって知るのかね」「春の陽気だよ」「まあ、よかろう。では、それを春だけに起こる衝動と呼ぼう。その一つの衝動がすべての生き物に発するようだ。セミ、北極グマ、花、離ればなれに住む鳥たち、でも、皆がそれぞれのやり方でその衝動を感じるのだ。そうした衝動を送るのが、その『何か』なのだ」▼「それはすべての生命をつなげている。それがその仕事なのだ。今はそれを『何か』と呼ぶのをやめてもいいだろう。一度その目に見えない力が何なのかわかったら、それにふさわしい名で呼ぶことができる」「というと？」私は尋ねた。「大いなるたましいだ」。（友）

●土木 ●家屋解体 ●安心の直営施工
株式会社 環美
鹿角市花輪字妻ノ神39-1　電話 23-6555
●木くず（解体・木箱・枝葉・伐根など）の産廃収集・処分 承ります
産業廃棄物中間処理場 有限会社 セイキ
鹿角市花輪字乳牛平86-6　電話 23-3210

鉄くずなど金属類全般
新聞、ダンボールの持ち込み
大歓迎！　引き取りはご相談下さい
トラクター、農機具、タイヤ付きアルミホイールなど
高価買取中！
☎お気軽にお電話ください☎
金本商店
鹿角市十和田錦木字袖ケ口31
TEL0186(35)3601 FAX0186(35)3877

豊かな街、暮しを創る
あかりのコンサルタント
総合電気設備設計施工
有限会社 タカヤ電工舎
代表取締役 吉田重信
本社　鹿角市花輪字寺の後37の3
TEL 0186(23)3363(代表)
FAX 0186(23)3378
秋田営業所　秋田市保戸野桜町6-16
TEL 018(862)8036
FAX 018(862)8025